

令和2年9月25日

佐久市長 柳 田 清 二 様

佐久市議会災害等対策連絡本部（新型コロナウイルス感染症対策）

本部長・議長	神 津 正
副本部長・副議長	市 川 稔 宣
連絡本部員・新政ネット代表	小 林 貴 幸
連絡本部員・新緑会代表	三 石 義 文
連絡本部員・公明党代表	江 本 信 彦
連絡本部員・日本共産党代表	内 藤 祐 子

新型コロナウイルス感染症対策に関する提言書

世界における新型コロナウイルス感染症は、現在感染者が3180万人を超え、さらに拡大を続けております。本市においても、これまで「39サポート（商工業支援給付金）」や「店舗等利用促進券『がんばろう佐久！応援券』」など市独自の施策を積極的に実施されたことに対し、心から敬意を表します。

県においては、7月11日以降に感染者数の拡大が続き、「第2波」を迎えている状況であり、今後も県内における感染拡大について、落ち着きは見せつつあるも、緊張感を持って注視していかねばなりません。

さて、政府は9月10日、新型コロナウイルス対策として、医療機関への経営支援策を柱とする費用の補助などについて、新たに予備費から支出する方針を固めたと聞いております。国の第2次補正予算の活用とともに、今後国から支出される予備費についても、地域の実情に即した施策の展開が必要となります。

こうした状況を踏まえ、今後も市民の生命と生活を守るため、前回に続き以下のように提言します。

記

- 1 令和2年度に実施を予定していた常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の恒例の行政視察は取りやめることにしたので、それに係る予算額(約455万円)を、新型コロナウイルス感染症対策に活用されたい。
- 2 4会派より提出された新型コロナウイルス感染症対策に関する具体的要望や提案事項については、可能な限り市の対応策に反映していただきたい。